

令和2年度 日本学生支援機構第二種貸与奨学金 2次採用の募集

令和2年度日本学生支援機構第二種貸与奨学金(有利子)2次採用の募集を、学部生、大学院生及び法科大生に向けて以下のとおり行います。新たに奨学金を希望する方は、「奨学金を希望するみなさんへ」のパンフレットと併せて、本紙も必ずよく読み申請を行ってください。(※第一種奨学金の募集はありません。)

記

1. 申請スケジュール

日時	内容
【1回目】9/30(水)まで 【2回目】10/9(金)まで	【応募書類の受取】 G-Portにて応募書類の送付依頼アンケート入力 アクセス方法:G-Portトップ⇒「学生支援」タブ⇒「アンケート回答」 ※学生課窓口でも配布しております。
10/1(木) ～10/15(木)	学生センター学生課より、アンケートに入力した住所宛に応募書類を郵送 ※15日までに書類が届かない場合はご連絡ください。
10/22(木) 必着	【提出書類】 提出先:学生センター学生課 提出方法:郵送または窓口提出 確認書兼同意書 ※提出者に対し、ネット申込のためのID・パスワードをG-Portの「あなた宛のお知らせ」にてお送りします。
10/22(木)～10/29(木)	スカラネット入力(インターネットでの申込)
10/28(水) 必着	【提出書類】 提出先:学生センター学生課 提出方法:郵送または窓口提出 <学部> ①スカラネット入力下書き用紙 全員 ②生計維持者(原則父母)の収入に関する証明書類 該当者のみ ③特別控除の証明書類 該当者のみ ※②・③は「奨学金を希望する皆さんへ」p. 31～38 参照 ⑥マイナンバーが提出できない場合の証明書類 該当者のみ ※後記「4.その他注意点」参照 <大学院・法科大学院> ①スカラネット入力下書き用紙 ②収入計算書(収入証明書類を添付) ③指導教員推薦所見(教員から学生課へ提出)
スカラネット入力 から一週間後まで	【提出書類】 提出先:日本学生支援機構 提出方法:郵送 マイナンバー提出書※大学院生・法科大生は申請時提出不要
12月上旬	G-Portの「あなた宛のお知らせ」にて奨学金と授業料等減免の採用結果を発表・ 採用者には奨学金振込開始(貸与始期月から当月分までの振込) 12月下旬頃、採用後に関する書類を保証人住所宛に送付します。

2. 対象者

学部学生・大学院生・法科大学院生

※今年度「留年」をした方は対象外です。

※すでに第二種奨学生である方は申し込み不要です。

3. 貸与始期

令和2年10月～令和3年3月のうち、本人の希望する月

(令和2年4月～令和2年9月は選択できません)

4. その他注意点

父母が海外居住者でマイナンバー関係書類の提出が不可能な場合について

以下 JASSO の HP を確認し、必要な書類を揃えて学生センター学生課へ提出してください。

該当 HP:<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/moshikomi/kaigaikyoju.html>

※「配偶者の収入証明書類」および「世帯構成のわかる証明書類」の未提出が多く見受けられます。海外居住者のための収入基準額算出ツール兼申告書の右上の「必要添付書類」を必ず確認してください。

第一種奨学金から第二種奨学金へ「移行」を希望する方へ

「移行」には以下の条件が必要となります。

- ・スカラネット申込にて「9(第一種奨学金の貸与を受けていますが、第二種奨学金への変更を希望します)」を選択すること。
- ・「移行」前後の奨学金の保証制度がどちらも人的保証であること。
- ・入学時特別増額貸与奨学金が含まれていないこと。

※移行前の奨学金について既に振込済の金額は、移行後の奨学金の貸与始期を起算点に、移行後の奨学金として貸与したものとします。その際、移行に伴う貸与月額の変更により移行前の奨学金(振込済金額)に過不足が生じたときは、移行後の奨学金の振込みにおいて金額調整が行われます。

5. 問い合わせおよび送付先

学生センター学生課(中央教育研究棟1階) 電話番号:03-5992-1183

<送付先住所> 〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1 学習院大学 学生センター学生課

※提出書類は、簡易書留等、記録が残る形で送付してください。

以上